




平成29年度 大分県教育庁佐伯教育事務所重点目標

【H29. 3. 23確定版】

住所 876-0813 佐伯市長島町1-2-1
電話 0972(22)3011 FAX 0972(23)0758
HP <http://kyouiku.oita-ed.jp/saiki-k/index.html>

「芯の通った学校組織」推進プラン 第2ステージ ～大分県版「チーム学校」実現プラン～

重点目標	達成指標	重点的取組	取組指標
<p>4つの観点に関連した取組の徹底</p> 	<p>「学校支援シート」の4観点評価をすべての学校で「A」評価以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○校長会、定期学校訪問等における点検、指導、助言 <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取組指標等の設定 ・検証・改善サイクルの確立 ・学校の重点目標と自己目標との連動 ・各種主任の責任、関係機関との窓口の明確化 ・支援の必要な児童生徒への支援体制の確立 ○市教委との協議、管内指導主事連絡会における情報交換と連携 	<ol style="list-style-type: none"> ①定期学校訪問、各種研修会等における主要主任等への指導を年4回以上実施する。 ②市教委との協議、管内指導主事連絡会議を、それぞれ年10回開催し情報の共有と連携を推進する。
<p>組織的な学校課題の改善</p> 	<p>「授業改善シート」の7観点中6観点以上を「A」評価以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・定期学校訪問等における授業観察及び指導 ・「新大分スタンダード」「今後の学力向上に関する取組の徹底」に基づく「授業改善シート」を活用した授業改善の推進 ・「3つの提言」に基づく中学校の授業改善の推進 ○生活科・総合的な学習の時間を要としたカリキュラム・マネジメントの指導 	<ol style="list-style-type: none"> ①すべての学校訪問において「授業改善シート」を活用した授業観察・指導・評価を行う。 ②全中学校で生徒による授業評価を授業改善に活用する。 ③市教委との連携により各教科等の関連を図るカリマネ及びふるさと創生プランの作成につながる生活科・総合のカリマネに係る研修を年3回実施する。
	<p>児童・生徒に自ら課題をつかませ解決のための取組を進める学校100%(体力・健康・生活習慣)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学校訪問における現状の把握と指導 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が自ら課題(体力、健康、生活習慣等)をつかむ工夫 ・フッ化物洗口の実施校の拡大 	<ol style="list-style-type: none"> ①定期学校訪問、要請訪問等で各校の課題を把握すると共にそれに応じた指導を全校で実施する。 ②フッ化物洗口実施校の拡大に向けた情報提供を市教委及び全小・中学校に行う。
	<p>不登校児童・生徒数を10%減少</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○管内指導主事連絡会における情報の共有と体制の充実 ○本庁・市教委・教育支援センター・SC・SSW相互の情報交換と連携指導の充実 	<ol style="list-style-type: none"> ①管内指導主事連絡会議における情報交換及び具体的方策に関する協議(年10回)を行う。 ②SSWを活用した組織的な生徒指導の推進に係る研修を実施する。(年に1回以上)
<p>学校・家庭・地域の協働の推進</p> 	<p>「協働支援シート」の3項目が全ての学校で「A」評価以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学校訪問、学力向上会議における現状の把握と指導 <ul style="list-style-type: none"> ・「協働支援シート」の活用による取組の推進 	<ol style="list-style-type: none"> ①定期学校訪問において「協働支援シート」を活用した指導・評価を行う。 ②コミュニティ・スクールの先進的な取組に関する情報提供を行う。 ③市教委と連携し、全校の学力向上会議に参加し、課題に応じた指導助言を行う。

— 「教育県大分」の創造に向けて — 教育の信頼回復を目指して